



校長室から

甘利 尚之

令和5年2月9日(木) No.26

「学校運営協議会」に感謝



1月25日(水)、本年度第3回目の学校運営協議会を行いました。13:30より授業参観(第5校時)を行い、その後、今年度の「学校関係者評価のお願い」を含む懇談会を行うという日程を考えました。



塩尻小学校では、水曜日の日課が、1、2年生と3年生以上で異なります。1、2年生は、給食後、清掃、第5校時となりますが、3年生以上は清掃なしですぐ第5校時という日課です。よって、会の皆様には、「1、2年生の清掃の様子」も見ていただくことになりました。高学年を見習い、膝をついて床を拭き込む姿も見られ、評価をしていただきました。



また、授業の参観では、ICTの活用場面、個別支援の様子も含め、普段の学習の様子を見ていただき、落ち着きのある学習態度を認めていただきました。



懇談会では、参観の感想、本年度の「塩尻小 地域応援団」の活動の振り返り、保護者、児童、職員、それぞれの事故評価の結果について説明もを行い、その上で、学校関係者評価をお願いしました。



コロナ禍により、やや弱くなってしまった「地域の良さを生かした学習」を復活させたいと切望します。地域の方と直に、相互に関わる学びをもっと増やしたいと思っています。

そのためには、まず、運営協議会の皆さんに参観していただいたように、塩尻小の子ども達の様子を地域の方に知っていただくこと、とても大切だと感じます。「素」の子ども達の様子を見ていただくところから感じる愛着や願い、そんなものが、学校や子ども達に関わっていくことの原動力になるのではないかと感じたからです。「学校へ自由に子ども達の様子を見に来ていただける状況」、早く来ないか、こちらから「熱望」しています。